

# 平成17年度 岩手県の商工労働観光 重点施策について

県では、平成15年10月に、15年度から18年度までの4年間に、特に取り組むべきものを「40の政策」としてまとめました。この「40の政策」に基づいて実施する平成17年度の岩手県商工労働観光部の重点施策についてご紹介します。

## 目指す姿

### 「21世紀型の新しい産業先進県」の実現による地方の自立

「少子・高齢化と人口減少社会の到来」や「経済のグローバル化の進展」等に対応し、岩手が真に自立できる地域として発展していくためには、地域経済の活性化が不可欠です。このため、岩手ならではの地域資源や情報通信技術を始めとした新しい技術を生かした産業の振興、及びそれを支える産業人材の育成に積極的に取り組み、「21世紀型の新しい産業先進県」を実現して参ります。

## 重点化のポイント

### 自動車関連産業の集積を通じたものづくり基盤の構築

自動車関連産業の集積促進を通じ、地場企業におけるものづくり技術の一層の高度化、高度な技術、技能をもった産業人材の育成を進め、本県のものづくり基盤を拡充する。

自動車関連産業創出推進事業  
いわて産業人材育成事業 **新規**  
ものづくり人材育成事業 **新規**

### 多様な連携・交流による産業ネットワークの構築

産学官や異業種間等のネットワークを構築し、新たな技術、産業の創出を図る。

夢県土いわて戦略的研究推進事業  
産学官連携機能強化促進事業費補助 **新規**  
新事業創造推進事業 **新規**  
新連携サービス産業創出事業 **新規**  
いわてクラフトふれあい事業

### いわての特性を活かした食品関連産業の振興

本県の特徴ある食材等を活用し、市場に支持される食品関連産業を育成する。

攻めの食産業推進事業 **新規**

### 商店街の自律再生の促進

商店街活性化に向けた事業者及び商店街自らの主体的な取り組みを支援する。

商店街自律再生支援事業 **新規**  
中心市街地商店街施設整備費補助

### 県内産業の国際化の促進

経済のグローバル化に対応し、県内企業の海外展開支援、国際観光振興を推進する。

大連経済事務所(仮称)管理運営費  
中小企業東アジア経済交流モデル調査構築事業 **新規**  
いわて観光経済交流センター(仮称)整備事業 **新規**

### 個性を生かし能力を発揮して働ける就業機会の確保

不安定就労若年者や障害者を対象とした職業訓練を拡充し、実施する。  
就職支援能力開発事業  
チャレンジド就業支援事業

### 千年の古都「平泉(HIRAIZUMI)」を生かした本県観光の振興

大河ドラマ「義経」の放映と平泉世界文化遺産登録の推進を本県観光振興の大きなチャンスとして、全県への波及効果の拡大を図る。

大河ドラマ「義経」タイアップ観光特別推進事業  
杜の賑わい盛岡(仮称)開催事業費負担金 **新規**

# 平成17年度 岩手県の商工労働観光重点施策について 主な事業の概要



## 自動車関連産業の集積を通じたものづくり基盤の構築

### 自動車関連産業創出推進事業費【予算額 30.5百万円】政策

県内中小企業の自動車関連産業への参入促進等のため、専門家による県内企業の生産工程改善指導、ビジネスマッチングを一層強化するほか、人材育成のための県外企業への派遣研修に対して支援を行う。

- 自動車関連産業創出推進事業コーディネータの設置等  
( (財)いわて産業振興センター補助 )
- 自動車関連産業技術展示会の開催等(工業技術集積支援センター)
- 自動車関連産業人材育成支援事業費補助  
(研修期間中の人件費補助 補助率 1/2)

### いわて産業人材育成事業費【予算額 21.2百万円】新規

本県のものづくり基盤を支える、優れた技術・技能を持った産業人材を育成するための各種講座等を開設するとともに、産業短大への専科の設置などの検討を進める。

- いわてものづくりアカデミー(仮称)の開催  
( (財)いわて産業振興センター委託 )
- 組込系ソフトウェア開発技術者養成事業費補助  
(公立大学法人岩手県立大学)

### ものづくり人材育成事業費【予算額 28.2百万円】新規

技能五輪岩手大会の成果を踏まえ、本県の若手技能者等の育成を一層推進する。

- 岩手県青年技能競技会・技能評価会(仮称)開催事業費負担金
- 技能五輪全国大会出場選手育成派遣費補助  
(山口大会 選手60人)
- 技能五輪国際大会出場選手派遣費補助  
(ヘルシンキ大会 選手6人)
- 全国障害者技能競技大会出場選手派遣支援費補助  
(山口大会 選手6人)

## 多様な連携・交流による産業ネットワークの構築

### 夢県土いわて戦略的研究推進事業費 政策

【予算額 229.3百万円】

大学等の研究シーズを生かし、産学官連携による産業化を図ろうとする有望な研究開発を適切に目利きし、資金面での援助を行う。

- 公募型研究開発資金
- 研究評価委員会(仮称)運営費補助( (財)いわて産業振興センター )

### 産学官連携機能強化促進事業費補助 新規

【予算額 10.0百万円】

研究開発の育成から事業化までの一環支援体制を構築するため、(財)いわて産業振興センターが行う支援機能を強化する経費に対し補助する。

- 事業化プロモート強化事業
- 研究育成試験費

### 新事業創造推進事業費【予算額 73.1百万円】新規

市場ニーズに対応した県内企業における新たな事業の創出と展開を支援する。

- 新事業市場展開事業  
(金融機関と連携した首都圏での販路展開に向けた商談会の開催)
- 新事業戦略構築事業  
(企業の新分野や成長戦略構築を支援:ベンチャーキャピタル会社委託)
- 新事業商品化支援事業費補助等  
(市場ニーズに対応した新商品開発・販売戦略構築等の支援)

### 中小企業連携組織対策事業費(新連携サービス産業創出事業)【予算額 4.5百万円】新規

県内サービス産業の活性化を促進するため、異業種連携による新たなビジネスモデルづくりやモデル事業を支援する。(岩手県中小企業団体中央会委託)

### いわてクラフトふれあい事業費【予算額 7.1百万円】政策

展示会の開催などにより、県内で生産されている工芸品等を広く紹介するとともに、県内工芸品関係業者の協同による新製品(例さんざ鈴)の開発等を行う。

## いわての特性を活かした食品関連産業の振興

### 攻めの食産業推進事業費【予算額 5.2百万円】新規

岩手の基幹産業である食品関連産業をマーケットインの企業へ育成するため、首都圏等の食品関連マーケットにおける

商材調査や販売促進・商品企画等の売込み機会を誘致するなどして、本県企業のビジネスマッチングを推進する。

- 提携マーケットの開拓
- ダイレクト商談の開催
- 地域内販売、直売ビジネス実態調査 等

## 商店街の自律再生の促進

### 商店街自律再生支援事業費【予算額9.7百万円】新規

生活者に支持・選択される個店づくりや商店街づくりに向けた自律的な取組みを支援する。

- 成功店モデル創出、波及事業等  
(岩手県商店街振興組合連合会補助)
- 商店街、生活者連携促進支援調査事業  
(岩手県中小企業団体中央会委託)

### 中心市街地商店街施設整備費補助【予算額397.3百万円】

中心市街地活性化法に基づき、市町村の基本計画及びTMOの事業化計画に位置付けられた商店街施設整備事業に要する経費に対し補助する。

- 水沢メイプル取得再生事業(補助率 2/3)

## 県内産業の国際化の促進

### 大連経済事務所(仮称)管理運営費【予算額29.8百万円】

今後一層の市場拡大が見込まれる中国との経済交流や観光客誘致の拡大を図るため、岩手県大連経済事務所(仮称)を設置する。

- 場 所 中華人民共和国遼寧省大連市
- 開所時期 平成17年4月
- 設置主体 (社)岩手県産業貿易振興協会

### 国際経済交流事業費(中小企業東アジア経済交流モデル調査構築事業)【予算額1.2百万円】新規

東アジアをマーケットとしたビジネスモデルの調査・構築等を進めるとともに、県内企業と海外事務所のつなぎ機能(体制)を強化する。(岩手県中小企業団体中央会委託)

### いわて観光経済交流センター(仮称)整備事業費 新規

【予算額36.4百万円】  
地場産品の販路拡大、県内企業の海外展開支援及び観光振興に関する関係機関を集約したワンストップ・サービスセンターを整備する。

関係機関:(社)岩手県産業貿易振興協会、(財)岩手県観光協会、ジェット盛岡貿易情報センター  
整備内容:いわて物産観光センターの改装

## 個性を生かし能力を発揮して働ける就業機会の確保

### 就職支援能力開発費【予算額80.5百万円】

離転職者の早期就職支援のための職業訓練の委託実施に加え、新たに不安定就労若年者を対象とした職業訓練(日本版デュアルシステム)を職業訓練法人等に委託実施する。

- 離転職者等再就職訓練事業 3カ月 350人
- 日本版デュアルシステム訓練事業 5カ月 20人

### チャレンジド就業支援事業費(職業訓練校費)政策

【予算額57.8百万円】

障害者の就業を支援するため、職業訓練法人等への委託による職業訓練を拡充する。

- 知的障害者 ①12カ月 5人 ②6カ月 2回 各10人(新規)
- ③2カ月 15人
- 身体障害者 ①3カ月 10人

## 千年の古都「平泉(HIRAIZUMI)」を生かした本県観光の振興

### 大河ドラマ義経タイアップ観光特別推進事業費 政策

【予算額25.3百万円】

平成17年1月からのNHK大河ドラマ「義経」の撮影ロケや放送番組を活用し、本県全域への観光客の誘致を図るとともに、2008年の平泉世界遺産登録を推進する。

- 受入れイベントの開催等  
(大河ドラマ「義経」プロジェクト推進実行委員会)
- 国内主要旅行業者との連携による旅行商品造成等  
( (財)岩手県観光協会委託 )

### 杜の賑い盛岡(仮称)実行委員会負担金 新規

【予算額10.0百万円】

JTBとの連携により本県の伝統芸能を全国に情報発信する「杜の賑い盛岡(仮称)」を開催し、本県全域への観光客の拡大を図る。

- 平成17年6月3日(金) 盛岡市民文化ホール

政策 政策形成プロジェクト

新規 新規事業

